

おだわら市民学校 公開講座

入場
無料

地域課題の解決のために担い手を育成する「おだわら市民学校」の
名誉校長から“人のチカラ”の大切さについてお話を聴きます

日時 令和4年1月29日（土）14:00～16:00（13:30開場）

会場 小田原市生涯学習センターけやき ホール

第1部：基調講演

14:00～15:00

【演題】

コロナ禍の先の明日を切り拓くために



講師：神野 直彦氏

（おだわら市民学校名誉校長・東京大学名誉教授）

1946年埼玉県生まれ。

大阪市立大学経済学部助教授、東京大学大学院経済学研究科・経済学教授、関西学院大学人間福祉学部教授、地方財政審議会会長、日本社会事業大学学長などを経て、現在東京大学名誉教授、税制調査会会長代理、社会保障審議会年金部会部会長

第2部：おだわら市民学校卒業生による活動事例発表

15:10～16:00

地域で様々な活躍されている卒業生から活動をはじめた経緯や、活動のやりがいなどをお話いただきます。

(1) 令和元年度卒業生 上條 政幸さん

(2) 令和2年度卒業生 劔持 桂子さん
羽生 美恵さん



上條さんが参加する「おだわら自然楽校」の様子



劔持さんと羽生さんが参加する「栢山田植歌」の様子

【申込方法】

1月11日（火）から前日までに、電話または電子申請にて下記のとおりお申込ください。

電話：生涯学習センターけやき ☎0465-33-1882

電子申請：小田原市ホームページにある「電子申請システム」メニューから

※定員に空きがある場合に限り、当日参加も可能です

【対象】

どなたでも・申込先着40人



おだわら市民学校
Odawara Citizen School

《市ホームページ》



お問い合わせ

小田原市 文化部 生涯学習課 TEL.0465-33-1882

おだわら市民学校とは

地域の今と未来のため、そして「持続可能な地域社会」の実現のためには、さまざまな世代や立場の皆が郷土を愛し、手を携えチカラを発揮して課題を乗り越えていくことが求められます。

「おだわら市民学校」は、皆で集い、ともに学び、実践へ繋げる「人のチカラ」を育む”新たな学びの場”です。

基礎課程では「郷土愛」を、専門課程では「実践に繋げる課題解決を担いうるチカラ」を、教養課程では「より深い知識」を育みます。

小田原の魅力を知り、郷土愛を育む「おだわら学講座」

1年目 基礎課程

カリキュラムにはあふれる小田原の魅力を盛り込み、座学や体験を織り交ぜた学びから、改めて郷土小田原を知り、見つめ直します。
(年間10～15回開催)



2年目 専門課程 教養課程

学びを深め、実践に繋げる「専門課程」

入校2年目は、基礎課程で学んださまざまな分野の中から、自身が担い手として進みたい分野を1つ選択し、一層の理解を深めます。

担い手の皆さんの実践に触れながら、課題解決を担いうるチカラを育む講座です。(各分野 年間10～15回開催)

専門課程 6分野

- ①サポートの必要な人を支える
- ②子どもを見守り育てる
- ③自然を守り育てる
- ④地域の文化力を高める
- ⑤地域を元気にする
- ⑥地域の生産力を高める

定員に空きがある場合には、専門課程または教養課程からの受講もできます。

教養課程 2分野 ～小田原の知識を深め、考える力を育む～

希望する方は、専門課程1分野と同時に、教養課程1分野を受講できます。

- ①郷土の魅力を知り伝える
- ②二宮尊徳の教えを継承する

次期入校生は、令和4年4月に募集予定です(5月～6月開講)

会場案内図



小田原市生涯学習センターけやき ホール
(小田原市荻窪300番地)

○徒歩 JR小田原駅西口から約15分

○バス ①②とも、市役所前下車徒歩約1分

①JR小田原駅東口2番のりば(所要時間約8分)

②JR小田原駅西口2番のりば 久野車庫・

兎河原循環方面(所要時間約4分)

※駐車台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。